

仔猪

初秀 编著
郑红梅

疾病防治



63
28

盾出版社

仔猪疾病防治

初 秀 郑红梅 编著

金 盾 出 版 社

内 容 提 要

本书由中国农业科学院哈尔滨兽医研究所初秀副研究员等编著。内容包括仔猪的消化生理特点及其疾病防治原则,仔猪传染病、寄生虫病、代谢病、中毒病和普通病的防治。共介绍了102种仔猪常见疾病的发生特点、临床症状、病理变化、诊断和防治措施。内容丰富,资料翔实,通俗易懂。本书可供养猪户、养猪场工作人员、畜牧兽医工作者和农业院校相关专业师生阅读参考。

图书在版编目(CIP)数据

仔猪疾病防治/初秀,郑红梅编著. —北京:金盾出版社, 2005.7

ISBN 7-5082-3657-2

I. 仔… II. ①初…②郑… III. 仔猪-猪病-防治 IV. S858.28

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2005)第 053992 号

金盾出版社出版、总发行

北京太平路5号(地铁万寿路站往南)

邮政编码:100036 电话:68214039 66882412

传真:68276683 电挂:0234

彩色印刷:北京2207工厂

黑白印刷:京南印刷厂

各地新华书店经销

开本:787×1092 1/32 印张:6.875 彩页:4 字数:149千字

2005年10月第1版第2次印刷

印数:13001—28000册 定价:7.00元

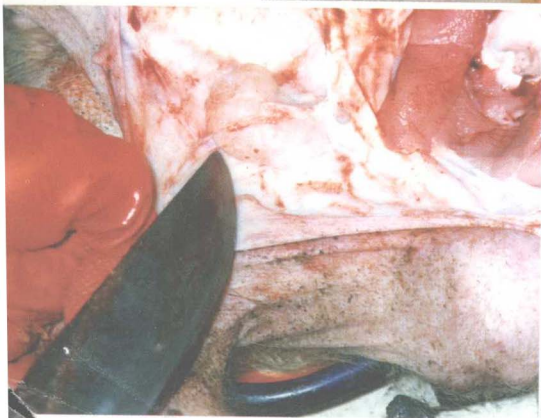
(凡购买金盾出版社的图书,如有缺页、
倒页、脱页者,本社发行部负责调换)



断奶仔猪多系统消瘦衰弱综合征：仔猪消瘦

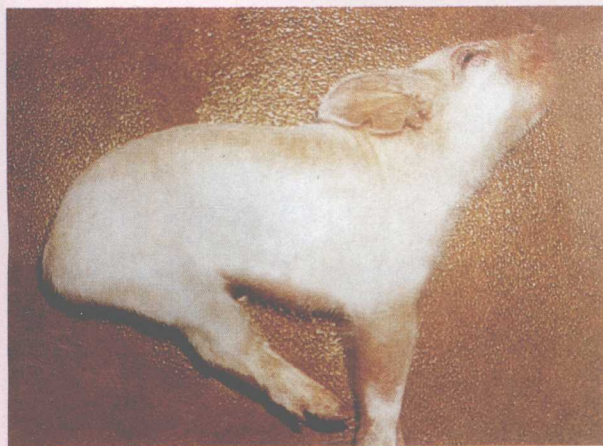


断奶仔猪多系统消瘦衰弱综合征：仔猪黄疸



断奶仔猪多系统消瘦衰弱综合征：淋巴结肿大，苍白

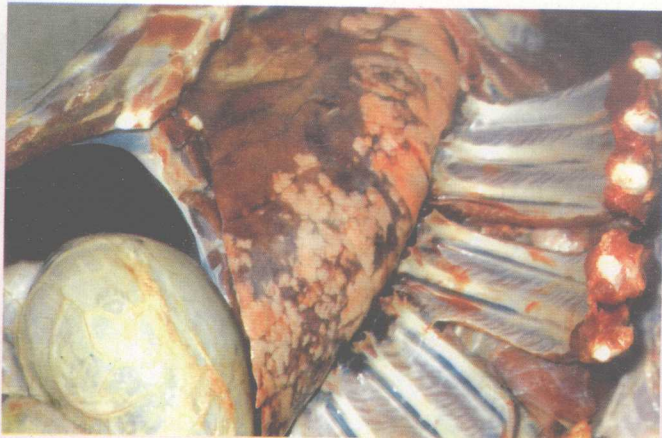
蓝耳病：仔猪张口呼吸



伪狂犬病：仔猪呈现星状

伪狂犬病：仔猪角弓反张





断奶后全身消耗
性综合征：肺炎

仔猪副伤寒：生长
受阻，成为僵猪



仔猪链球菌病：
关节肿胀



仔猪传染性胃肠炎：
仔猪呕吐



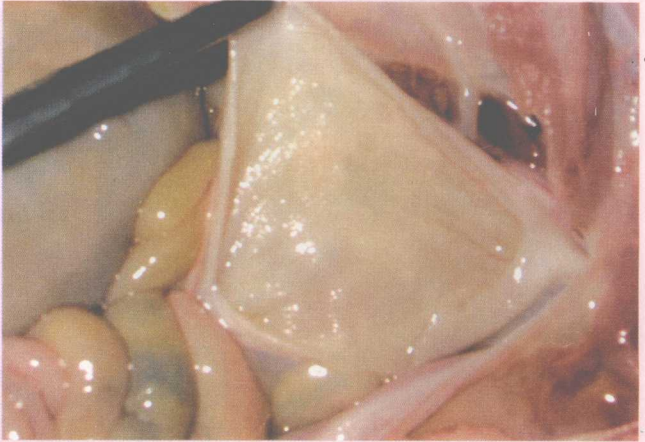
仔猪传染性胃肠炎：腹泻

仔猪白痢：胃内未消化
的凝乳块





仔猪猪瘟：脾脏
出血性梗死



仔猪猪瘟：膀胱
点状出血



仔猪猪瘟：肾脏
点状出血

前 言

自从改革开放以来,我国的养猪业迅速发展,已向规模化、集约化、工厂化的方向迈进。广大农村在普养的基础上,出现了一大批养猪专业户,一些城市大搞菜篮子工程,也建了不少工厂化养猪场。目前,我国出现了国有、集体、个体养猪的新局面。所以,我国猪肉供应充足,市场更加繁荣。

但在养猪生产中,也存在不少问题。除了需加强饲养管理、饲料供应、推广良种外,对疾病防治也应予高度重视。猪的发病和死亡,大多在仔猪阶段。由于仔猪体质弱,免疫力低下,对疾病易感性高,抵抗力差,所以,仔猪的发病率和死亡率均较成年猪高。因此,必须重视仔猪疾病的防治工作。为此,我们收集了国内外的有关科研成果和防病经验,编写了《仔猪疾病防治》一书。本书内容丰富,通俗易懂,实用性强。可供广大农村养猪户和养猪场及基层畜牧兽医工作者阅读、参考。

本书分六章,共介绍了102种病。其中传染病50个,寄生虫病15个,代谢病11个,中毒病10个,普通病16个。主要讲述仔猪疾病的发生特点、临床症状、病理变化、诊断方法和防治措施。我们期望本书的问世,能对我国养猪业的发展、农民养猪致富奔小康起到积极的作用。

由于编著者水平有限,错误之处在所难免,恳请广大读者和有关专家、学者多提宝贵意见,以便再版时修改补充,使其日臻完善。

编著者

2005年3月

目 录

第一章 仔猪的消化生理特点及其疾病防治原则	(1)
一、仔猪的消化生理特点	(1)
(一) 新陈代谢旺盛, 生长发育快	(1)
(二) 消化系统不完善, 消化功能弱	(1)
(三) 免疫功能差, 抗病力弱	(2)
(四) 体温调节力低, 体质弱	(2)
二、仔猪疾病防治原则	(3)
(一) 加强护理, 提高仔猪的抵抗力	(3)
(二) 做好免疫预防工作, 提高仔猪的抗病力	(3)
(三) 对猪舍和猪体消毒, 消灭环境中的病原体	(3)
(四) 注意防治代谢病, 增强仔猪的抵抗力	(4)
第二章 仔猪传染病的防制	(5)
一、仔猪病毒病	(5)
(一) 传染性胃肠炎	(5)
(二) 流行性腹泻	(7)
(三) 轮状病毒性腹泻	(10)
(四) 伪狂犬病	(11)
(五) 断奶后全身消耗性综合征	(14)
(六) 先天性震颤	(15)
(七) 口蹄疫	(17)
(八) 猪瘟	(19)
(九) 繁殖-呼吸综合征	(22)

(十)血凝性脑脊髓炎	(24)
(十一)日本乙型脑炎	(26)
(十二)东部马脑脊髓炎	(28)
(十三)脑-心肌炎	(29)
(十四)包涵体鼻炎	(31)
(十五)流行性感冒	(33)
(十六)猪 痘	(35)
(十七)腺病毒感染	(36)
(十八)肠病毒感染	(38)
(十九)传染性水疱病	(40)
(二十)水疱性口炎	(42)
(二十一)水疱疹	(43)
二、仔猪细菌病	(45)
(一)仔猪黄痢	(45)
(二)仔猪白痢	(47)
(三)仔猪水肿病	(49)
(四)仔猪红痢	(51)
(五)仔猪副伤寒	(54)
(六)痢疾	(56)
(七)克雷伯氏菌病	(59)
(八)放线杆菌病	(60)
(九)空肠弯曲菌病	(61)
(十)破伤风	(63)
(十一)传染性萎缩性鼻炎	(65)
(十二)肺疫	(67)
(十三)丹毒	(70)
(十四)传染性胸膜肺炎	(73)

(十五)李氏杆菌病	(75)
(十六)链球菌病	(78)
(十七)增生性肠病	(81)
(十八)坏死杆菌病	(83)
(十九)肺炎双球菌败血症	(85)
(二十)气喘病	(87)
(二十一)鼻支原体病	(90)
(二十二)滑液支原体关节炎	(92)
(二十三)猪副嗜血杆菌病	(93)
(二十四)渗出性皮炎	(95)
(二十五)皮肤真菌病	(97)
(二十六)钩端螺旋体病	(99)
(二十七)衣原体病	(101)
(二十八)附红细胞体病	(103)
(二十九)巴尔通氏体病	(106)
第三章 仔猪寄生虫病的防治	(108)
一、仔猪原虫病	(108)
(一)球虫病	(108)
(二)小袋纤毛虫病	(109)
(三)弓形虫病	(111)
二、仔猪蠕虫病	(113)
(一)蛔虫病	(113)
(二)类圆线虫病	(115)
(三)胃圆线虫病	(116)
(四)食道口线虫病	(118)
(五)肾虫病	(119)
(六)肺丝虫病	(121)

(七)毛首线虫病·····	(122)
(八)姜片吸虫病·····	(124)
(九)绦虫病·····	(125)
(十)细颈囊尾蚴病·····	(126)
三、仔猪皮肤寄生虫病·····	(128)
(一)疥螨病·····	(128)
(二)虱病·····	(129)
第四章 仔猪代谢病的防治·····	(131)
一、仔猪维生素缺乏症·····	(131)
(一)维生素 A 缺乏症·····	(131)
(二)B 族维生素缺乏症·····	(132)
(三)维生素 D 缺乏症·····	(134)
二、仔猪糖代谢病·····	(136)
低血糖症·····	(136)
三、仔猪矿物质代谢病·····	(137)
(一)白肌病·····	(137)
(二)铁、铜缺乏症·····	(139)
(三)钙、磷缺乏症·····	(141)
(四)碘、钴缺乏症·····	(143)
(五)锰、锌缺乏症·····	(145)
四、其他代谢疾病·····	(147)
(一)僵猪·····	(147)
(二)异嗜癖·····	(149)
第五章 仔猪中毒病的防治·····	(151)
一、仔猪饲料中毒病·····	(151)
(一)霉饲料中毒·····	(151)
(二)马铃薯中毒·····	(152)

(三)菜籽饼中毒·····	(154)
(四)棉籽饼中毒·····	(155)
(五)黑斑病甘薯中毒·····	(157)
(六)酒糟中毒·····	(158)
二、仔猪矿物质元素中毒·····	(160)
(一)硒中毒·····	(160)
(二)食盐中毒·····	(161)
(三)铜中毒·····	(163)
(四)亚硝酸盐中毒·····	(165)
第六章 仔猪普通病的防治 ·····	(168)
一、仔猪内科病·····	(168)
(一)感冒·····	(168)
(二)肺炎·····	(169)
(三)胃肠炎·····	(172)
(四)消化不良·····	(173)
(五)肠套叠·····	(175)
(六)肠便秘·····	(176)
(七)新生仔猪溶血病·····	(177)
(八)新生仔猪假死·····	(178)
(九)中暑·····	(180)
(十)应激综合征·····	(181)
二、仔猪外科病·····	(182)
(一)创伤·····	(182)
(二)直肠脱和脱肛·····	(184)
(三)湿疹·····	(185)
(四)脓肿·····	(187)
(五)蜂窝织炎·····	(188)

(六)疝·····	(190)
附录 1 仔猪消化道、呼吸道及全身疾病鉴别诊断 ···	(192)
附录 2 猪常用疫(菌)苗 ······	(200)
主要参考文献·····	(204)

第一章 仔猪的消化生理特点及其 疾病防治原则

一、仔猪的消化生理特点

(一) 新陈代谢旺盛, 生长发育快

仔猪出生时的体重不到成年猪的 1%, 但生长发育迅速。如 10 日龄时可达初生重的 2 倍以上, 30 日龄为 5~6 倍, 60 日龄达 10~15 倍或更多。由于生长发育快, 所以物质代谢旺盛。如 20 日龄的仔猪, 每千克体重增重需要蛋白质 9~14 克, 相当于成年猪的 30~35 倍, 需代谢能 302.1 千焦, 为成年猪的 3 倍。矿物质代谢, 每千克体重增重需要钙 7~9 克, 磷 4~5 克, 均高于成年猪。

(二) 消化系统不完善, 消化功能弱

仔猪胃肠重量轻, 容积小。仔猪初生时胃重只有 4~8 克, 仅为体重的 0.44%, 只为成年猪的 10%。只能容纳乳汁 25~50 克, 到 20 日龄时, 胃重增长到 35 克左右, 胃容积扩大 3~4 倍。初生时小肠重 20 克, 只为成年猪小肠重的 1.5%。在哺乳期内小肠长度约增长 5 倍, 容积增长 50~60 倍。13~15 月龄时才接近成年猪的水平。大肠在哺乳期容积为每千克体重 30~40 毫升, 断奶后迅速增长到 90~100 毫升。再有, 消化系统发育不全, 初生时乳糖酶活性高, 4~5 周龄降低到低限。

3~4 周龄时,蔗糖、果糖和麦芽糖酶活性才能达到高峰。凝乳酶初生时活性较高,1~2 周龄时达高峰,以后下降。胃蛋白酶、胰蛋白酶分别在 8 周龄和 3~4 周龄活性才迅速增加。蛋白分解酶活性状况决定了早期断奶仔猪对植物性蛋白质饲料不能很好消化。仔猪胃中酸性低,缺乏游离盐酸。一般在 20 日龄左右开始有少量的游离盐酸产生,以后随日龄增加而增加。整个哺乳期胃液酸度在 0.005%~0.15%之间,总酸度中 1/2 为结合酸,而成年猪的结合酸只占总酸度的 1%。仔猪至少在 2~3 月龄时,盐酸分泌才能接近成年猪的水平。由于仔猪胃酸低,不仅降低了胃液的杀菌作用,而且限制了消化道的运动和消化功能。仔猪的胃排空速度快,3~15 日龄时为 1.5 小时,1 月龄时为 3~5 小时,2 月龄时为 16~19 小时。

(三)免疫功能差,抗病力弱

由于仔猪在胚胎期多数的母源免疫抗体不能通过胎盘传递给胎儿,所以,初生仔猪没有先天免疫力。生后的仔猪只能靠吃母乳,尤其是吃初乳而获得母源抗体才能得到被动免疫力。一般仔猪在 1~2 周龄前,主要靠母乳获得抗体,到 6 周龄后才能自身合成抗体。2~6 周龄为被动免疫向主动免疫的过渡期。

(四)体温调节力低,体质弱

仔猪刚生下时体温为 30℃~32℃,主要靠皮毛、肌肉颤抖,竖毛运动和挤堆来调节体温。由于仔猪毛稀、皮下脂肪少,隔热能力差,再加上活力不强,所以不能维持恒定体温。另外,仔猪大脑皮质发育不全,协调能力差。当物理调节不能调节体温时,虽然体内也能通过甲状腺素、肾上腺素等的分泌物来提